

# 佐渡八十八ヶ所霊場の紹介

真言宗の開祖 弘法大師空海のことを、私たちは親しみをこめて「お大師さま」とお呼びし、お大師さまが生まれ、修行された四国の旧跡を巡拝することを「遍路」といいます。四国遍路は今昔物語にも書かれ、江戸時代の文化・文政の頃に最も盛んになったといわれます。

四国遍路を佐渡に写した記録は、延享2(1745)年雑太西方東林坊の住持、快栄により始まったとするのが初見です。また、文化12(1815)年には、小木小比叡の善策らが四国霊場の土砂を奉持し、島内八十八ヶ所に奉納して佐渡遍路が開創されたという記録があります。

昭和6年には、畑野明持坊住職兼立長健の呼びかけにより、島内各地にあった本四国の写し霊場を整理統合し、現在の佐渡霊場の礎となる「佐渡一國遍路」が始まりました。開眼供養会には信徒4000人を集めて盛大に開催された記録が残っています。終戦後は札所の変遷があり、「佐渡四国八十八ヶ所霊場」として長く親しまれてきました。

平成16年に佐渡の十ヶ市町村が佐渡市として一市に合併し、これに伴い、古くなった案内情報の刷新、札所の飛び番解消などのため、平成18年に「佐渡八十八ヶ所霊場」として改編されました。

佐渡ヶ島は周囲280.4km、面積は855km<sup>2</sup>(東京23区の1.4倍)。朱鷺の島、花の島、歴史の島、人情の島、信仰の島である佐渡で、他では体験できないお遍路をお楽しみください。佐渡ヶ島は四季折々にお遍路さんをやさしく迎えてくれることでしょう。



佐渡一國遍路開創記念碑



法話を聴くお遍路さん。写真上と左は29番札所 安照寺。



写真上「ポストカード「小木高の遍路さん」」左上「昔のお遍路さんはこのような箱に納札を入れ、昔からぶら下げて歩いた。左下「墓曹での地札記録簿(個人)」。御縁歌や当路の札番がわかる。いずれも29番札所 安照寺所蔵。

### お参りの仕方と心得

- 一、札所に着いたらご挨拶をします。
  - (一) 門で合掌一礼します。
  - (二) 手を洗い、口を漱ぎ、身を清めます。
  - (三) 入り鐘を一回だけ撞きます。
- 二、本堂・大師堂それぞれの正面でお参りします。
  - (一) 燈明・線香・賽銭を献納します。
  - (二) 写経・納札を納めます。
  - (三) 動行します。
 (般若心経・光明真言・南無大師遍照金剛ほか)
- 三、御朱印料を納めます。
- 四、帰りにもう一度門で合掌一礼します。

※霊場めりは本来、修行の旅です。  
道中はマナーやルールを守り、お参り致しましょう。

【お問合せ】  
佐渡八十八ヶ所霊場会事務局  
真楽寺(第3番札所)  
〒952-0312 佐渡市吉岡1430  
tel. 0259-55-2229  
✉ shinrajuji2236@gmail.com  
安照寺(第29番札所)  
〒952-0006 佐渡市春日175  
tel. 0259-27-2673

WEBサイト  
<https://sadoreijoukai.jp/>

# 佐渡へんろ

佐渡 八十八ヶ所 霊場案内

仏と出会う旅  
時空を超えて  
島を見守る  
仏様がいます

木蓮秋蓮如來坐像(福淵寺)  
南北朝時代 14世紀 院派仏師作

GO ON A SADO PILGRIMAGE.

## 佐渡八十八ヶ所霊場位置図

あなたは何を求めて佐渡遍路に出かけますか?  
道中の様々な物事が修行になり、苦楽を超えて結願されたとき、心豊かな遍路体験になることをお祈りしております。

### 発心

信仰心をおこすこと

- 1 国分寺
- 2 西報寺
- 3 真楽寺
- 4 大光寺
- 5 智光坊
- 6 宝鏡寺
- 7 常念寺
- 8 本田寺
- 9 長福寺
- 10 曼荼羅寺
- 11 龍吟寺
- 12 定福寺
- 13 安養寺
- 14 観音寺
- 15 弾誓寺
- 16 大乗寺
- 17 総源寺
- 18 多聞院
- 19 萬福寺
- 20 胎藏寺
- 21 多聞寺
- 22 清水寺

### 修行

仏の教えを修め習うこと

- 23 常楽寺
- 24 観音寺
- 25 西光寺
- 26 文殊院
- 27 利濟庵
- 28 真法院
- 29 安照寺
- 30 聖徳寺
- 31 極楽寺
- 32 観音寺
- 33 萬福寺
- 34 光輪寺
- 35 大聖院
- 36 安養寺
- 37 医福寺
- 38 善積寺
- 39 大慶寺
- 40 正覚坊
- 41 宝蔵坊
- 42 多聞寺
- 43 真田寺

### 菩提

煩悩が無くなり、何事にも因われない境地に達すること

- 44 不動院
- 45 蓮花院
- 46 正法寺
- 47 世尊院
- 48 種徳院
- 49 法幢寺
- 50 慶宮寺
- 51 真禪寺
- 52 玉林寺
- 53 宝蔵寺
- 54 長谷寺
- 55 普門院
- 56 慶徳寺
- 57 清水寺
- 58 普明寺
- 59 護村寺
- 60 善光寺
- 61 東光院
- 62 青龍寺
- 63 潮鏡庵
- 64 世尊院
- 65 昭和院

### 涅槃

煩悩が無くなり、何事にも因われない境地に達すること

- 66 不動院
- 67 長安寺
- 68 正覚寺
- 69 晃照寺
- 70 宝珠院
- 71 来迎寺
- 72 智願寺
- 73 観音寺
- 74 文殊院
- 75 西龍寺
- 76 平泉寺
- 77 林光坊
- 78 禪長寺
- 79 東光寺
- 80 地蔵院
- 81 宮本寺
- 82 如意輪寺
- 83 弘仁寺
- 84 海潮寺
- 85 称光寺
- 86 阿弥陀院
- 87 蓮華峰寺

# 巡礼路

歴史と文化を味わう

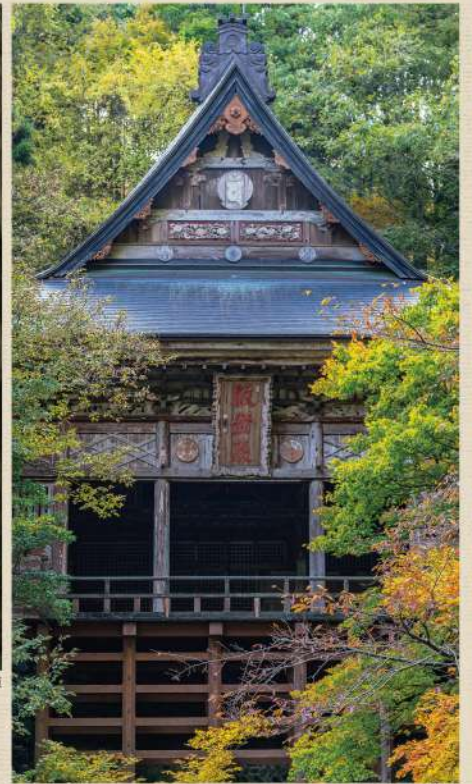


58

## 東光山 清水寺

仁王門から続く杉並木と石段を上り、中門をくぐると、総本山である奈良の長谷寺を模した舞台(懸造)造りの本堂が見れる。本堂、鐘楼、中門、仁王門(いずれも市指定文化財)は完成度が高く、その荘厳さに惹かれて多くの人が参詣する。

清水寺参道



清水寺本堂(敬世観)

## 39 神峯山 大慶寺

元は佐渡最高峰・金北山の別当寺であった。神仏習合の名残で、山岳信仰の守り本尊・飯綱大権現が伝わっている。



飯綱大権現

## 22 檀特山 清水寺

奥の院 釈迦堂はかつて木食行者の修行道場で、木食行道刻の地藏菩薩と薬師如来座像が残されている。



木食行道刻  
薬師如来座像

## 5 倉崎山 智光坊

山門、堂、隣接する金比羅権現(1833年に建立)に施された精巧な彫刻群は圧倒的。棟梁は羽茂の高野甚右衛門良春、彫刻は門人の謙蔵作と棟札に記されている。



金比羅権現の彫刻群

## 1 医王山 国分寺

一國文教の中心、佐渡最古の寺。茅葺の瑠璃堂は寛文6(1666)年の再建、本尊の薬師如来像は平安前期の作(国重要文化財)。



瑠璃堂



仁王門から奥の院までの石段の途中に、高さ245cmの大地蔵がある。ここは昭和53年に平山都夫画伯が訪れ、スケッチ画にした。



五智堂

55

## 北豊山 長谷寺

大和の長谷寺に地形が似ていることから、奈良の長谷寺を模したとされている。配流後の世阿弥ゆかりの地であり、十一面観音立像(国重要文化財)をはじめ、平安時代の御像、五智堂など、文化財を多く所蔵する。

佐渡八十八ヶ所霊場会発行  
ガイドブック・納経帳

ご購入希望の方は  
下記WEBサイトまで  
<https://sadoreijoukai.jp/>



ガイドブック



納経帳

お遍路用品取扱店

**福宝**  
〒952-1303 佐渡市上矢馳633-1  
tel. 0259-58-7167

**吉運堂**  
〒952-1302 佐渡市市野沢135-1  
tel. 0259-57-2478

**花善**  
〒952-1212 佐渡市泉98  
tel. 0259-63-4422 ☎ 0120-44-2283

## 52 文盛山 真禅寺

養和元(1181)年、佐渡に流された文覚上人の開基とされ、3年9ヶ月滞在したと言われる史跡。奥の院に大日堂、その側に上人が滝行をしたという鍋倉の滝がある。



文覚上人像と鍋倉の滝

## 43 如意山 多聞寺

初め天台宗で平泉寺といい、毘沙門堂の別当寺だったため、毘沙門天の侍者の百足信仰が伝わっている。



毘沙門青祭りの様子

## 68 陽雲山 長安寺

はじめ天長寺と称し、天台宗の流れを汲んでいたが、天正17(1589)年以後、真言宗に改宗した。夏は堂の舞う清流の側にあり、茅葺の仁王門から躍動的な金剛力士像(市指定文化財)が迎えてくれる。



長安寺仁王門の金剛力士像

## 88 小比叡山 蓮華峰寺

大同3(808)年、弘法大師空海により開創されたという嵯峨天皇の勸願所。当地が京都御所の鬼門に当たることから比叡山にならって小比叡山と称している。室町時代後期の建築とみられる金堂・弘法堂は、国の重要文化財であり、本尊聖観世音菩薩、脇立不動明王、毘沙門天は鎌倉時代作。金剛寺、室生寺とともに真言の三大聖地の一つとされる。6~7月の紫陽花が見事で、別名あじさい寺とも呼ばれている。



八角堂

結願